第 28 講
ヨーロッパ主権国家の成立① 宗教戦争

【シュマルカルデン戦争】神聖ローマ帝国では，親ハプスブルク（カトリック）諸侯と反ハプスブルク（プロテスタント）諸侯の間に (1)〔　　〕が起き，(2)〔　　〕年の (3)〔　　〕の宗教和議で領主や都市の単位でルター派の信仰をカール５世は認めた。(4)〔　　〕の信仰と (5)〔　　〕の信仰の自由は認められなかった。カール５世は (6)〔　　〕年に教皇 (7)〔　　〕世と北イタリアの (8)〔　　〕（カトリックが宗教裁判を強化し教皇の至上性と (9)〔　　〕を確認するのみ）を開催していたのだが（1563 年まで）調停に失敗したため，1556 年失意のうちに引退した。

【イエズス会】カトリック側では (10)〔　　〕年に (11)〔　　〕のモンマルトルの丘の教会で，バスク（スペイン）人 (12)〔　　〕と (13)〔　　〕が結成した (14)〔　　〕の活動が活発になる。イタリア人 (15)〔　　〕は (16)〔　　〕の時代の明に伝道した。

【ユグノー戦争】フランスにおける宗教戦争がユグノー戦争だ。ヴァロワ朝の (17)〔　　〕世の母 (18)〔　　〕が黒幕だ。娘マルグレーテ（カトリック）とアンリ＝ド＝ナヴァル（ユグノー）の結婚で宗教戦争が丸く収まるはずだった結婚式の場が，(19)〔　　〕（1572 年）と化しユグノー戦争は激化した。(20)〔　　〕世が暗殺されヴァロワ朝は断絶。ブルボン家の (21)〔　　〕世（先の婚儀の新郎）がカトリック改宗後 (22)〔　　〕年に (23)〔　　〕を出し戦争は終結した。ユグノー戦争の時期に主権概念をヴァロワ朝の王権に援用したのが (24)〔　　〕だ。

【スペイン＝ハプスブルク家】**イベリア半島（スペイン・ポルトガル）からイスラーム教徒とユダヤ教徒を追放するキリスト教徒の運動を** (25)〔　　〕（国土回復）運動というが，イスラーム史におけるウマイヤ朝の 718 年に始まり 1492 年に終了した。この運動の中心がカスティーリャ王国とアラゴン王国であるが，それぞれの王国のイザベラ女王とフェルナンド２世（スペイン王としてはフェルナンド５世）が結婚して合同，(26)〔　　〕年にスペイン王国が成立，(27)〔　　〕年には (28)〔　　〕朝 (29)〔　　〕王国（アルハンブラ宮殿）を征服し同運動は終了した。

解答

（1）シュマルカルデン戦争　（2）1555　（3）アウクスブルグ　（4）カルヴァン派
（5）個人　（6）1545　（7）パウルス３　（8）トリエント公会議　（9）禁書目録（きんしょもくろく）
（10）1534　（11）パリ　（12）イグナティウス＝ロヨラ　（13）フランシスコ＝ザビエル
（14）イエズス会　（15）マテオ＝リッチ　（16）万暦帝　（17）シャルル９
（18）カトリーヌ＝ド＝メディシス　（19）サン＝バルテルミの虐殺　（20）アンリ３
（21）アンリ４　（22）1598　（23）ナントの王令　（24）ボーダン　（25）レコンキスタ
（26）1479　（27）1492　（28）ナスル　（29）グラナダ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【フェリペ２世】この夫婦の孫がスペイン王カルロス１世つまり神聖ローマ皇帝カール５世だ。彼はフランドル地方のガンで生まれたのでネーデルランド（低地地方）を尊重したが，同地域を継承した息子 (30)〔　　〕はイングランド女王 (31)〔　　〕と結婚し強力にカトリック拡大を推めた。フェリペ２世のカトリック拡大政策の拠点が**マドリード近郊の** (32)〔　　〕**宮殿**だ。

【ネーデルラント独立戦争】(33)〔　　〕の**カトリック主義**と (34)〔　　〕（アントウェルペン）を中心とする**毛織物産業の富への収奪**に反抗し，(35)〔　　〕年に 80 年にわたる (36)〔　　〕戦争が始まった。スペイン・ハプスブルク家は**カトリックの南部 10 州**を (37)〔　　〕((38)〔　　〕派）の北部と分離させることに成功。ホラント州（日本語オランダの語源）を中心とする**北部７州**は (39)〔　　〕を中心に (40)〔　　〕年に (41)〔　　〕同盟を結成し，(42)〔　　〕年に (43)〔　　〕として独立を宣言したが, (44)〔　　〕(アントウェルペン) はスペイン側に奪われた。だからアントワープは現在 (45)〔　　〕にあるが，同地はバロックの画家 (46)〔　　〕の街そして**『フランダースの犬』**の舞台である。

(47)〔　　〕年**スペインの無敵艦隊**がイングランドのエリザベス１世に (48)〔　　〕戦争で敗れた後，1598 年フェリペ２世も死去し（同年，豊臣秀吉も死去），(49)〔　　〕年オランダ独立戦争は休戦条約が結ばれる。同年オランダは長崎県 (50)〔　　〕に商館を設置，(51)〔　　〕年には (52)〔　　〕に (53)〔　　〕(現 (54)〔　　〕)) を建設した。17 世紀中頃の覇権国家はオランダだ。その象徴的な画家が**「夜警（やけい）」**を描いた (55)〔　　〕だ。レコンキスタ運動でスペインを追放されオランダに流れてきた**ユダヤ人マネーがオランダをのし上げた**。1602 年のオランダ東インド会社は世界初の株式会社だ。アムステルダムの運河沿いにはナチスのゲシュタポに捕まったユダヤ人少女**アンネ＝フランク**の隠れ家がある。(56)〔　　〕は 17 世紀前半西ヨーロッパ一の繁栄を誇り金融の中心になった。

解答

(30) フェリペ２世　(31) メアリ１世　(32) エル＝エスコリアル　(33) フェリペ２世
(34) アントワープ　(35) 1568　(36) ネーデルラント独立（オランダ独立）
(37) ゴイセン　(38) カルヴァン　(39) オレンジ公ウィリアム　(40) 1579
(41) ユトレヒト　(42) 1581　(43) ネーデルラント連邦共和国　(44) アントワープ
(45) ベルギー　(46) ルーベンス　(47) 1588　(48) アルマダ　(49) 1609　(50) 平戸
(51) 1619　(52) ジャワ島　(53) バタヴィア　(54) ジャカルタ　(55) レンブラント
(56) アムステルダム

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【鎖国(さこく)】(57)〔　　〕の乱の後，江戸3代将軍徳川家光(とくがわいえみつ)は(58)〔　　〕年にカトリックの(59)〔　　〕に来航を禁止した。いわゆる鎖国令だ。オランダにたいしては**平戸の商館を閉鎖し，活動を長崎の出島に限定し長崎奉行(ぶぎょう)の監視下**に置いた。オランダに甘かったことが顕著なのは東京駅を見ればわかる。アムステルダム中央駅を模して作られた。新幹線が発着する八重洲(やえす)口の八重洲は1600年に漂着したオランダ船リーフデ号の乗組員ヤン＝ヨーステンに由来する。

豊臣秀吉最晩年の1596年にスペイン船サン＝フェリペ号が高知に漂着した。そしてスペインには日本をフィリピン化（カトリック化）する野望があることを聞き出した。ちなみに秀吉はフェリペ2世の存在を知っていたという。秀吉は乗組員を処刑した。徳川家康はリーフデ号の乗組員アダムズやヤン＝ヨーステンにこの件を問い合わせオランダ寄りに立場を定めた。

【30年戦争】(60)〔　　〕年(61)〔　　〕の新教徒が神聖ローマ帝国つまりオーストリア＝ハプスブルク家にたいし反乱を起こしドイツ30年戦争がはじまる。ベーメン（ボヘミア）スラヴ系チェック人の地，そしてフス派の恨みがわだかまる地だ。この反抗にファルツ候，(62)〔　　〕王（クリスチャン4世），(63)〔　　〕王（(64)〔　　〕）が加わり**リュッツェンの戦い**で戦死（傭兵隊長として帝国側には(65)〔　　〕が雇われたが野心を疑われ暗殺された），宰相(66)〔　　〕のときの**フランスが**1635年に**カトリック（旧教国）でありながら新教側で参戦**し，30年戦争は宗教戦争というよりも「**勢力均衡**」のための戦争へと変質した。

この戦争の間にオランダの(67)〔　　〕（**国際法の父**と呼ばれる）は傭兵隊による悲惨なこの戦争を見て『(68)〔　　〕』を著わす。戦争と平和の二分法はイスラームの発想にヒントを得ている。

終結時の(69)〔　　〕年の(70)〔　　〕で，(71)〔　　〕と(72)〔　　〕が正式にハプスブルク家から独立，フランスは(73)〔　　〕地方と(74)〔　　〕の3都市（メッツ・トゥール・ヴェルダン）を獲得，(75)〔　　〕派の信仰も認められた。また，ドイツの300以上の(76)〔　　〕に(77)〔　　〕が認められたので同条約は「神聖ローマ帝国の死亡証明書」といわれ，神聖ローマ帝国は有名無実化，ヨーロッパは(78)〔　　〕家優位の時代へと突入した。好況の16世紀と比較した「**17世紀の危機**」の最大の事例が30年戦争ということになる。

(79)〔　　〕は20世紀のドイツの社会学者。人間による支配をカリスマ的支配・伝統的支配・合法的支配に分類したことで知られる。『(80)〔　　〕』（1904年）で資本主義の動因を**カルヴァン派の禁欲・勤勉・蓄財こそが神の栄光になるという職業召命説から説明**した。カトリックは蓄財を否定したが，カルヴァンは天職に励んだ結果としての蓄財を認めた。また(81)〔　　〕では魂の救いは人間の意志と善行とは無関係であり，あらかじめ神によって決められていると説いた。

解答

（57）島原　（58）1639　（59）ポルトガル　（60）1618　（61）ベーメン
（62）デンマーク　（63）スウェーデン　（64）グスタフ＝アドルフ
（65）ヴァレンシュタイン　（66）リシュリュー　（67）グロティウス　（68）戦争と平和の法
（69）1648　（70）ウェストファリア条約　（71）スイス　（72）オランダ　（73）アルザス
（74）ロレーヌ　（75）カルヴァン　（76）領邦　（77）主権　（78）ブルボン
（79）マックス＝ヴェーバー　（80）プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神
（81）予定説

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 28 講　テスト

1　以下のうち主権国家体制と明らかに無関係の用語は。

①　常備軍

②　官僚制

③　イタリア戦争

④　百年戦争

2　商人が職人や農民に原材料や道具を前貸しして加工させ，加工賃を支払って生産物を引き取る経営形態は。

①　中間団体

②　問屋制

③　マニュファクチュア（工場制手工業）

④　機械制工場

3　ユトレヒト同盟（1579）の中心人物で，オランダ独立戦争初期の指導者は。

①　ヴァレンシュタイン

②　グスタフ＝アドルフ

③　ヨハン＝クライフ

④　オラニエ公ウィレム（オレンジ公ウィリアム）

4　グレゴリウス暦を教皇グレゴリウス 13 世が導入したのは。

①　1580 年

②　1581 年

③　1582 年

④　1583 年

5　ウェストファリア条約でスウェーデンが獲得した地域は。

①　ロレーヌ

②　シュレジェン

③　西ポンメルン

④　カレリア

第 28 講　テスト解答

1　④　　2　②　　3　④　　4　③　　5　③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。